



志高く!

教育目標
「志高く 逞しく 切り拓く」
生徒会スローガン
「麻生中ABCD+」
「考・動・皆・志」

◆麻生中学校だより◆
Tel 80-8070
Fax 77-0840
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>
行方市南327の3
令和3年3月24日発行
令和2年度 第32号

◆令和2年度修了式での生徒へのお話◆

暖かな春風が時折吹き、各地から桜の便りが届く季節となりました。大変な一年でしたが、令和2年度修了式を迎えられることを、大変うれしく思います。

ただ今、各学級の代表の方に修了証書を手渡しました。この修了証書は、その学年で学ぶべきことを全て修了したことを証明するものです。つまり、みなさんが、四月から一つ上の学年に進級するということを認められた証となるものです。ところで、一・二年生の皆さん、令和2年度はいかがだったでしょうか。まず、頭をよぎるのは、「新型コロナウイルス感染症」に関わることだと思います。

新年度早々の臨時休校、総体の中止、半日開催での体育祭や友輝祭など、これまで経験したことの無い出来事が矢継ぎ早に訪れました。しかし、皆さんも先生達も本当によく頑張りました。感染症対策の基本となる「新しい生活様式」を実践することは基より、「コロナ禍の為にできないのでは無く、コロナ禍の中、何が出来るか、どうすればより良いものとなるか」を真剣に考え、創意工夫を凝らしながら、取り組んでくれました。確かに大変ではありましたが、考え方を変えれば、これまでとは違った新たな学びを数多くすることができたのでは無いかと思います。来年度も、恐らくこのような状況がしばらくは続くと思われまます。しかし、「明けない夜は無い」といわれます。明るい未来を信じて、頑張ってください。

さて、話は変わりますが、去る三月十一日、三年生が卒業していきました。感動のある立派な卒業式でした。皆さんが心を込めて様々な準備をしてくれたおかげで、素晴らしい式になったと思っています。心から感謝します。そういう中、二年生は、卒業式の準備や後片付け等、様々な面で、「最上級生になる」という自覚が芽生え、動き出したことをとてもうれしく思います。そして、約二週間後には、名実共に、この麻生中学校の最高学年、学校のリーダーという立場になります。巣立っていった三年生に、勝るとも劣らぬよう、しっかり頑張ってください。そして、麻生中学校を、更に躍進させてくれることを期待します。一年生の皆さんは、新入生を迎え、先輩と呼ばれるようになります。新しく入ってくる後輩に、模範を示さなくてはなりません。その分、責任も重くなります。しっかりと頑張ってください。今、お願いしたことを実現するために、ここで、今年度、新たに設定した、「主体的に考え、判断し、勇気をもって行動できる」という「目指す生徒の姿」について振り返ってみたいと思います。皆さんへの調査を行った結果、全体としての達成度は、73.7%という結果でした。そして、その判断理由として一番多かったのが、「主体的に考え、判断はするが、勇気をもって行動するまでには至っていない」という回答でした。これらの結果に基づき、来年度の「目指す生徒の姿」を、「主体的に考え、判断し」までは、今年度と同じで、最後の言葉である「勇気をもって行動できる」を「勇気をもって行動する」と言い切ってしまうことにしました。「迷ったら、行動に移す」そのような逞しい姿がたくさん見られることを期待しています。

最後に、この春休みは短いですが、大きな節目となる大切な休みです。安全・安心な生活を心がけ、新学年に備えて欲しいことをお願いし、修了式の話が終わります。



◆第2学年レクリエーション◆

3月18日(木)、2学年が学年レクリエーションを行いました。今回は、クラスマッチという形で、バレーボール、バスケットボール、バドミントン、サッカー、クイズ、ドッジボール、リレーという盛りだくさんの種目を行いました。



春風がそよぐ中、生徒たちは、元気いっぱい楽しそうに活動していました。今年度、現在のクラスのメンバーで楽しむ最後のイベントは、思いで多き有意義な行事となったことでしょう。

来年度は、総体や修学旅行などが、予定どおり開催できることを祈るばかりです。



校長のつぶやき

今年度の学校便り「志高く」は、本号で最終となります。この1年間、コロナ禍との戦いは避けられませんでした。生徒たちも職員も、学校教育目標である「志高く 逞しく 切り拓く」を大いに意識し、様々な場面で頑張りを、そして確実に成果を残してくれました。令和3年度は、中学校でも新しい学習指導要領が完全実施となります。更に、新型コロナウイルス感染症対策で前倒しとなった、「GIGAスクール構想」における取組が加味されます。将来を担う子供たちを確実に育成するため、これからも職員一同、心と力を合わせて頑張ってください。来年度も変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。(文責：栗原秀雄)



本学校だよりは、学校のホームページ(www.sopia.or.jp/n-asojh/)にカラーで掲載していますのでご覧ください。